



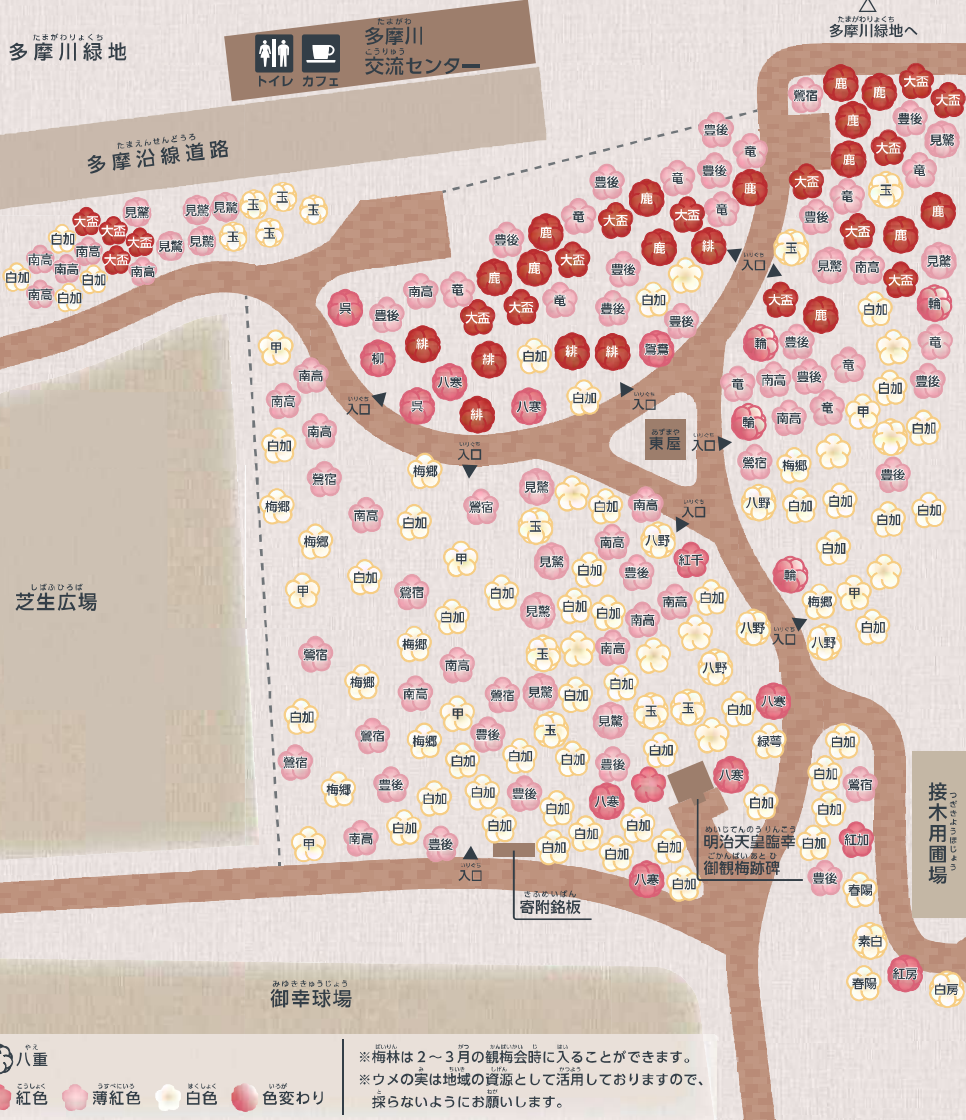
みゆきこうえん ばいりんの ず 御幸公園梅林之図

御幸公園とウメ —ウメから生まれた『幸区』—

御幸公園の位置する幸区小向は、かつて明治天皇が行幸されるほどの観梅の名所でした。天皇の行幸から「御幸」の名称ができ、「幸区」の名称が生まれたとされています。

しかし、都市化の進展から往年の面影を見ることができず、御幸公園に明治天皇臨幸御観梅跡碑とともに小さな梅林が当時の名残を留めている状態でした。そこで、川崎市幸区では、平成28年度より、梅林を市民と共に復活させるため、「梅香事業推進計画」を策定し、種樹活動や観梅会の開催等に取り組んでいます。

0 10 20 30m

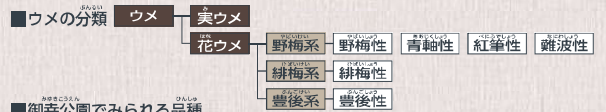


国道1号線

ウメ — 奈良時代から親しまれる1000品種 —

ウメ (*Prunus mume*) は、バラ科サクラ属に分類される中国原産の落葉高木です。中国では烏梅というウメを醸製させたものを薬用に用いており、ウメの語源になったと言われています。日本では奈良時代から観賞用の庭木として栽培されており、国内で600品種、世界では1000品種を超えると考えられています。ウメは、用途に応じて実を収穫するための「実ウメ」と観賞するための「花ウメ」に分類されます。さらに花ウメは、形態的特徴から、細かく分類されています。(下図参照)

※近年では、ウメをアズマ属 (*Armeniaca*) と分類する見解もあります。



御幸公園で見られる品種

実/花	分類	系統	品種名	開花期			
				12月	1月	3月	4月
実ウメ	野梅系	野梅性	1 鶯宿				
			2 甲州最小				
			3 白加賀				
			4 梅郷				
			5 豊後				
			6 南高				
			7 竜峡小梅				
			8 玉牡丹				
			9 紅加賀				
			10 見鷺				
			11 八重野梅				
			12 八重寒紅				
			13 柳川枝垂れ				
			14 輪違い				
			花ウメ	野梅系	野梅性	15 白八房	
16 緑筆							
17 赤紅							
18 大盃							
19 鹿兒島紅							
20 紅千鳥							
21 鶯							
22 緋							
23 呉羽枝垂れ							
24 素白台閣							
その他	中国系	台湾系	25 春陽				

一重 八重
濃紅色 紅色 薄紅色 白色 色変わり

※梅林は2〜3月の観梅会時に入ることができます。
※ウメの実は地域の資源として活用しておりますので、採らないようにお願いします。

代表的な品種

